

# ヤマザクラ

2019年(令和元年)8月8日(木)発行

## 第15回通常総会開催

第15回通常総会は令和元年6月16日(日)午後2時から「湯の岳山荘」で開催され、原案どおり承認されましたので以下報告します。

### 【理事長挨拶要旨】

4月17日に「みどりの日」自然功労者、自然ふれあい部門の環境大臣表彰を東京の環境省で受賞してきました。受賞理由は、平成13年の設立時から自然観察会の開催や、市内の小学校や幼稚園で、生活科や総合学習における野外活動などの環境教育活動の学校支援を実施していることと、毎月第3日曜日に実施している「ろうきん森の学校」の活動が認められたことによります。この場を借りまして関係者の皆さんにお礼申し上げます。

今年度から新たに、湯ノ岳山荘を指定管理者として5年間管理運営することになりました。本会において活動の拠点である当施設はなくてはなりません。しかし、老朽化が進んでいることから、修繕等に会員の皆様のご協力をお願いします。

当会が発足して18年、NPOを取得して15年になり、会員の年齢も年々高くなっており健康上の理由でこれなくなった方もでてまいりました。また、作業中に足を怪我してしまった会員も出てまいりました。大事にはいたりませんでした。どうか皆さん怪我や健康には十分気を付けてください。

また、ろうきん森の学校の昼食の準備が大変ということで、昨年度は農業班、木工班、プログラム班に年2回の協力を得て行っていましたが、今年度から年4回の協力をしてもらうことになりました。

本日の総会は、平成30年度の事業報告、会計報告、令和元年度の事業計画、予算、そして役員改選がありますので慎重審議をお願いします。

終わりに、今年も「安全第一に楽しく」をモットーに活動してください。

○司会より本日の総会出席者について、正会員25名、委任状55名、計80名となり会員の過半数に達しており、総会成立の報告があった。

総会の議長に武田征也さんが、議長より議事録署名人に緑川二千男さん・竹島修平さんが任命されました。

○議事に入り松崎副理事長より平成30年度事業報告、平成30年度会計報告がありました。引き続き猪村監事より監査報告があり慎重審議の結果、平成30年度事業は原案通り承認されました。

【平成 30 年度各種事業報告】（主な事項について）

1.市民の森づくり事業活動

(1)活動人員

昨年比 6%減。海岸林整備の 31%減が大きかったもの。

(2)安全対策

「安全第一に楽しく」をモットーに活動したが竹林での怪我 1 件発生してしまった。

(3)湯ノ岳

全体で 9%増。(苗畑関係 8%増、畑関係 15%増)

(4)岩出・好間

岩出地区のカタクリ自生地のササ刈りを実施した。

(5)新舞子海岸林

「苗木 for いわき」プロジェクトに取り組んで 8 年になり整備が進んできたことから 31%の減になった。

(6)戸渡里山

地元会員が維持管理に努めている。

(7)今後の課題

・久しぶりに怪我 1 件が発生した。今後も安全第一に今まで以上に心がけていく必要がある。

2.森とのつき合い方の勉強、プログラム開発に係る事業活動

(1)参加者数

昨年比 9%増。これは、自然エネルギー学習施設の見学研修会の参加者が多かったことによる。

3.自然案内人の育成並びにインタープリテーション事業活動

(1)自然案内人養成

例年行っている時田先生（自然保護協会）が先生の都合により 1 回のみとなった。

(2)自然観察会・自然体験活動

昨年比 2%減。これは湯ノ岳山荘の参加者は 12%減となり、その他のところが 12%増となった。



#### 4.森林や林業に関する啓発事業活動

##### (1)うつくしま 21 森林づくりネットワーク地方推進組織としての活動

4/20 総会（大玉村）・7/23 森づくり検討会（大玉村）・3/20 森づくり検討会（大玉村）に参加した。

(2)自然観察会・自然体験活動の中で森林環境税の解説や森林・林業の現状について説明に努力した。その中で、6/9 開催の全国林業後継者大会、6/10 開催の全国植樹祭等のPRを行った。

#### 5.森に関する各種情報の受発信事業活動

(1)会報「ヤマザクラ」を計画通り年4回発行した。

(2)森に関する各種情報は毎月会員を中心に発信した。

(3)ホームページで広く市民に発信した。

(4)湯ノ岳山荘の掲示板に森に関する各種情報を掲示した。

#### 6.その他本会の目的達成に必要な事業活動

指定管理者として「いわき市林業研修センター・森林休養施設湯ノ岳山荘」の管理運営を行った。

【令和元年度各種事業計画】（事業実施方針のみを記載）

##### <事業実施方針>

- 「安全第一に楽しく」をモットーに、会の目的である「森に親しみながら持続可能な地域づくりに寄与する」ために取り組んでいく。
- ろうきん森の学校事業の一層の充実強化を図っていく。
- 湯ノ岳フィールド内に子ども達の自然体験活動フィールド（遊び場）整備を行う。
- 自然エネルギーの学習施設の整備を行う。

### 【子供達の自然体験活動フィールド整備】

昨年より取り組みはじめました子供達の遊び場作りの整備について6月迄に第一段階の作業を終えることができました。その内容は(1)遊び場の一部の除草・除伐と整地(2)ツリーハウスの製作(3)空中回廊の試作品（高さ70cmと120cm）の製作です。7月以降には空中回廊（50～60m）の整備を中心に子供達の遊び場作り取り組み来年3月頃には完了させたいと思っております。



## 【森林整備班】

### 1. 定例活動

湯ノ岳フィールドの除草・除伐作業と栗園跡地の植樹場所の整備等の作業を行いました。  
(H31.4.1~6.30)

月/日	曜	天候	実施事項	参加者
4/6	土	晴	溜池廻りの除草・除伐作業	4
5/1	水	曇	山荘廻りの除草作業	3
5/4	土	晴	〃	2
5/8	水	晴	栗園跡地植樹場所防草シート敷	5
5/15	水	曇	山荘廻りの除草作業	2
5/18	土	晴	好間田植え	7
5/22	水	晴	栗園跡地植樹場所防草シート敷	5
5/29	水	晴	山荘廻りの除草作業	4
6/1	土	晴	山荘廻りの除草作業	3
6/5	水	曇	山荘廻りの除草作業	3
6/12	水	曇	山荘廻りの枯松除伐作業	5
6/19	水	曇	栗園跡地作業道除草作業	3
6/26	水	晴	溜池廻りの除草・除伐作業	5
計				51名

### 2. 定例整備以外の活動

- (1) 4月から6月にスギ苗の移植作業を20日間行いました。
- (2) 業者による作業道の整備を行いました。

### 3. 海岸林整備活動

海岸林整備活動は次のとおりです。

(H31.4.1~6.30)

月/日	曜	整備内容	会員・未来基地	ボランティア	計
5/11	土	下刈り、植樹	2	34	36
〃	土	下刈り	2	78	80
5/22	日	下刈り	3	13	15
6/8	火	下刈り、植樹	2	29	31
6/15	土	草刈り、植樹	2	38	40
6/17	月	草刈り、植樹	3	74	77
計			13	266	279

松崎記

## 【農業班】

昨年までは、暖かくなると笠石の畑にイノシシが侵入してきましたが、今年は珍しく今までのところ域内への侵入が見られませんでした。

### 1. さつまいの苗、植付け作業

ビニールハウス内の温床で育てたさつまい苗（紅東、紅ハルカ）の植付け作業を 5/13、5/20、5/27 に行いました。

また、5月19日に行われた森の学校での農作業体験では、一般参加者5名と会員4名が参加して、さつまいの苗の植付けと珍しいエゴマ（じゅうねん）苗の植付け作業を行いました。



エゴマの苗植え付け作業



### 2. その他野菜の種まきなど

里芋の種芋植付けを4月22日、トウモロコシ種まき4月29日、カボチャ苗の定植を5月11日、スイカ苗5月20日などを行いました。雨が少なくて畑が乾燥しているため、時々水やりをしました。

### 3. 春の野菜収穫作業

タマネギの収穫を6月3日、ソラマメは6月3日と8日に行いました。冬期の雨不足が影響してか、やや少ない収穫でした。また、じゃが芋の収穫は6月13日と7月1日でしたが、雨続きの合間に行った7月1日の男爵イモに傷みが多く出ました。

### 4. その他

- 1) 4/8 午後に山荘にて杉苗のポット植えの応援をしました。
- 2) 4/27、雨不足で貯水槽が枯渇のため水を運搬しました（800L）。
- 3) 刈払い機による草刈り作業は、4/27、5/6、6/17、7/1に行いました。
- 4) 4/22、山荘にて昨年度の農作業の経過報告をしました。
- 5) 夏の除草とツル返しが大変なので、さつまい畑の畝間に除草シートを敷きました。

（農作業班：太田記）

## 【プログラム班】

### 1. 学校等の支援活動

今期は4月、6月に合わせて5回の支援を行いました。

その一覧は、次のとおりです。

#### (1) 学校等における学習支援活動（4/1～6/30）

No.	月 日	学校等名	学年	学習	参加者数	支援者数
1	4月17日(水)	錦東小	3	総合学習	24	6
2	4月25日(木)	平六小	3	総合学習	45	12
3	6月3日(月)	錦東小	3	総合学習	24	6
4	6月6日(木)	平六小	3	総合学習	45	11
5	6月20日(木)	中央台北小	4	総合学習	52	11
計					190	46

4月は17日(水)と25日(木)それぞれ錦東小と平六小の第1回目を行いました。6月は3日(月)、6日(木)それに20日(木)に錦東小の第2回目、平六小の第2回目それに中央台北小の第1回目を行っています。

その活動の様子は、写真のとおりです。



錦東小 魔法の水の実験



平六小 葉っぱのスライドショー



中央台北小 楽しそうな顔

### 2 班独自研修

#### ① 茨城県植物園視察

4月11日(木)に茨城県植物園と隣接する県民の森その中の鳥獣センターと森のカルチャーセンターを視察してきました。植物園ではニュージーランドのコブシ等世界中からいろいろな樹木が集められていました。また熱帯植物館ではカトレア、オンシジウム、デンドロビウムそれにコチョウラン等多くのラン科の植物をはじめ珍しい

熱帯植物がみられました。この植物園のルールはマツカサなどが落ちていても持ち出し禁止です。しかし歩道から植え込みにはいることについてはあまり気にしないようでした。職員さんが説明をしている時も、その木のすぐそばまで近寄っていました。

その後時間があつたので隣接する県民の森に行ってみました。先ず鳥獣センターで孔雀やフクロウやハヤブサなど猛禽類が並んでいるケージ、数羽の白鳥を収容する大きなケージを眺めながら歩き、森のカルチャーセンターを見学しました。ここではいろいろな木工クラフトの作品が展示されていました。



高速を利用するとおおよそ 1 時間で行け、意外と近い所でした。参加者は 12 名でした。

## ② 植生遷移についての研修

4月14日(日)には「植生遷移」をテーマに研修会を実施しました。講師を吉田真弓先生にお願いし、昨年1コース脇の伐木処理のため重機を入れた跡を見ながら、この状態が今後どう遷移していくか参加者各自で予測し、それを今後検証していくことにしています。

## ③ 救急救命講習会参加

6月27日(木)常磐消防署主催の救急救命講習会に参加しました。メンバーの多くが何度か講習を受けていますが、だいぶ前のことなのでまた確認してみようとの意見がありこの講習会に参加しました。

実際に体験してみると以前と少し違っているところやうろ覚えなところが確認できましたし、胸部圧迫法は相当体力が必要なことを実感し、実際には多くの人を集めないと大変だなどの意見がありました。

## 3 その他の支援活動

4月27日(土) クリナップ労組主催の自然観察

参加者 25 名、支援者 9 名 (うち PG メンバー 7 名、他 2 名)

5月24日(金) 平労金主催 ろうきん友の会(春)

支援者 6 名 (うち PG メンバー 5 名、他 1 名)

6月1日(土) 中央公民館主催「平おやこチャレンジ」

参加者 12 名、支援者 4 名 (PG 班 4 名)

(佐藤 烈記)

## 【観察班】

6月8日（土）の蛍観察会を一般募集を含む31人（大人17人、子供14人）の参加で実施しました。

夕方に湯ノ岳山荘に集まり、ゲンジボタルの生態解説を行い、その後泉町の現地に移動し、観察を行いました。当初雨が降り蛍の観察が心配されましたが、雨も上がり例年より蛍の数は少なかったものの、見つけるたびに歓声が上がりました。（桑原記）



## 【木工班】 活動日 毎月第1、第3火曜日の午前中

今季に新たに女性1名が木工班に入り、総勢20名となりました。

男性は難しかった斜めの脚を組み込むことが出来、塗装も終わり完成品を前に写真を取りました。

女性は時計の機械を購入し、文字盤等に人それぞれ趣向を凝らした楽しい時計を作りました。（桑原記）





## 【ろうきん森の学校】

### I. 平成 31 年 4 月 21 日（日）（天候・曇）

- (1) 実施内容
  - ① 自然観察会
  - ② 木工クラフト（子供対象）
- (2) 参加者数 47 名
- (3) 実施結果

自然観察会は「山菜を見つけて食べてみよう」というテーマで実施しました。その結果 25 種の山菜を見つけることができ、早速野外で天ぷらにして食べてみました。



採取した山菜をならべてみた

セイタカアワダチソウがおいしいことに皆驚いていました。木工教室では木の枝エンピツを作りました。昼食はウコギご飯、タケノコは味噌汁に、他の山菜は天ぷらにしておいしく食べました。

### II. 平成 31 年 5 月 19 日（日）（天候・晴）

- (1) 実施内容
  - ① 自然観察会
  - ② 自然体験活動
  - ③ 木工クラフト（子供対象）
- (2) 参加者数 38 名
- (3) 実施結果

今回は湯ノ岳コースと笠石コースの二つに分け、湯ノ岳コースでは「初夏の森を歩いてみよう」をテーマに新緑の山荘周辺の散策をし、途中眺めのいいところで森林療法体験をしました。一方笠石コースでは山荘から少し離れている農業班の活動エリアである笠石の畑地でサツマイモの植え付けをし、合わせて周辺の観察を行いました。

木工教室では、ブーブー笛（竹笛）を作りました。



### Ⅲ. 平成31年6月16日(日)(天候・曇のち晴)

#### (1) 実施内容

- ① 自然観察会
- ② 木工クラフト(子供対象)

#### (2) 参加者数 31名

#### (3) 実施結果

自然観察会は「葉っぱの不思議、葉っぱで遊ぼう!」というテーマで子供班、通常の観察の大人班に分けて行いました。子供班は葉っぱでササ舟を作り、水に浮かべて遊びました。



木工教室では、落下傘作りと紙コップにストローを入れ上下に動かしての音出しを行いました。昼食は、山荘で栽培したマイタケのご飯とハチクの炒め物を食べました。

(佐藤 烈記)

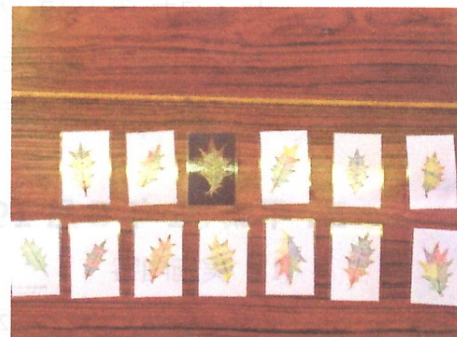
### 1月~3月のろうきん森の会のようす



1月桜の冬芽



1月団子さし作り



2月 しおり



2月ぶんぶんコマ



3月キノコの植菌



3月シュンラン

(発行) NPO 法人いわきの森に親しむ会

(発行責任者) 木田章一 (編集担当者) 鈴木小百合

(事務局) 〒972-8326 いわき市常磐藤原町湯ノ岳2 湯ノ岳山荘内

TEL/FAX 0246-44-3273 E-mail:yunodake@gray.plala.or.jp

HP : <http://iwaki-mori.Jimdo.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/iwakinomori>